

Press Release



TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.

2023年2月20日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 合田 一朗
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
証券コード 8616 東証プライム・名証プレミア

**クレディ・アグリコル・CIB「グリーンボンド」の販売を通じた
低炭素社会への取組についてのお知らせ
～債券投資を通じて、より環境にやさしい経済・社会の発展を支援～**

当社の子会社である東海東京証券株式会社による、クレディ・アグリコル・CIB「グリーンボンド」の販売を通じた低炭素社会への取組について、お知らせいたします。

以 上

2023年2月20日

各位

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク
東海東京証券株式会社

クレディ・アグリコル・CIB「グリーンボンド」の販売を通じた 低炭素社会への取組についてのお知らせ ～債券投資を通じて、より環境にやさしい経済・社会の発展を支援～

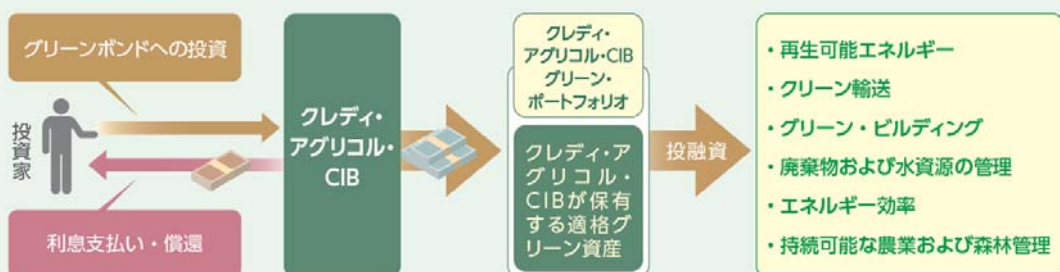
クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク（以下、「クレディ・アグリコル・CIB」という。）はこの度、国内の個人投資家および法人投資家を対象に「グリーンボンド」を発行いたします。今回発行される「グリーンボンド」は、期間約3年の米ドル建社債で、東海東京証券株式会社（以下、「東海東京証券」という。）が販売いたします。販売期間は2023年2月20日～2月27日です。

クレディ・アグリコル・CIBが発行するグリーンボンドは、投資家の皆さまに、環境にやさしい経済・社会の発展に取り組む機会を提供します。グリーンボンドの調達資金の同額または相当額は、以下に示す1つ以上の適格カテゴリーへの新規または既存の投融資のファイナンスまたはリファイナンスに充当することを意図しております。

適格カテゴリー

- 再生可能エネルギー
- クリーン輸送
- グリーン・ビルディング
- 廃棄物および水資源の管理
- エネルギー効率
- 持続可能な農業および森林管理

グリーンボンドの仕組み



- ・クレディ・アグリコル・CIBが保有する適格グリーン資産により構成されるポートフォリオをクレディ・アグリコル・CIBグリーン・ポートフォリオといいます。
- ・グリーン・ボンド・フレームワークは国際資本市場協会により公表されているグリーンボンド原則（2018年版）に基づいています。

東海東京証券は、行動指針「“Social Value & Justice” comes first」を掲げ、金融・資本市場の担い手として SDGs への貢献の重要性を認識し、持続可能な社会の実現、SDGs の達成に向けて取り組んでいます。また、「地域経済の活性化、地域創生」を重点項目として掲げ、SDGs への取組を推進しています。

本社債の販売はそうした取組の一環であり、今後も SDGs 達成に貢献するとともに、投資家の皆さまに新たな投資機会を提供してまいります。

◆ クレディ・アグリコル・CIB について

クレディ・アグリコル・CIB はバランスシートの大きさを世界第 10 位の銀行 (The Banker、2022 年 7 月号) グループであるクレディ・アグリコル・グループの投資銀行部門です。アジア太平洋、ヨーロッパ、南北アメリカ、中東、アフリカの 8,900 人以上の従業員が世界の顧客をサポートし様々な金融ニーズに応えています。クレディ・アグリコル CIB は、大企業および機関投資家に、資本市場取引・投資銀行業務・ストラクチャードファイナンス・商業銀行業務、および国際貿易におけるさまざまな商品とサービスを提供しています。

気候ファイナンスの分野におけるパイオニアであり、2003 年に赤道原則に署名した最初のフランスの銀行でもあります。また、2012 年以降様々な発行体に向けたグリーン債券市場のパイオニアでもあり、グリーンボンド原則とソーシャルボンドガイドラインの共同ドラフターの 1 つです。専任のサステナブルバンキングチームの専門知識を有しておりグリーンボンド市場で最も活発な銀行の 1 つです。

◆ 東海東京証券について

東海東京証券は、総合金融グループである東海東京フィナンシャル・グループの中核会社です。全国に 66 店舗展開し (2022 年 10 月 1 日現在)、そのうち半数以上の店舗が集中する中部地区では、他の追随を許さない圧倒的なプレゼンスを確立し、地域のお客さまとの間に強固な信頼関係を築いています。

以 上